



# さとう千枝 議会だより



## 令和4年9月定例議会(8月29日～9/27日)議会報告

令和3年度決算認定・令和4年度一般会計補正予算案・新設の市移住体験交流施設条例案等各常任委員会での予備審査や予算決算特別委員会での審査を経て、すべての議案を可決。

### 1 令和3年度決算認定

総務産業常任委員会・社会文教常任委員会共に所管課の予備審査を行い、原案を認定すべきものと決定し、原案を認定するにあたり、下記4点の付帯意見を付しました。

- ①デジタル弱者に配慮し、行政のデジタル化とDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進を加速し、住民サービスの向上と業務の効率化を図りたい。
- ②スポーツ振興や子育て支援の見地から、市民要望が高まっている市内の小中学生が利用する市の公共施設の使用料の軽減や無償化を図りたい。
- ③空き家問題は、社会的な重要課題である。市民に分かりやすく専門部署を設け相談窓口や取り扱いの1本化を図りたい。
- ④地域包括ケアや不登校対策・子育て家庭支など、多分野アウトリーチ支援や伴走型支援の要求が高まり、担当部署は複合的課題への高い対応能力が求められる。課題の整理・検討を行い地域と共に協働のまちづくりを進められたい。



### 2 令和3年度の健全化判断比率

・実質公債費比率(借金返済の比率を表す数値)は**8.4%** ・将来負担比率(将来の借金を示す数値)は**40.9%**  
 実質赤字比率・連結実質赤字比率それぞれマイナスで黒字。すべて早期健全化基準を下回った。

### 3 令和4年度一般会計補正予算

<総額3億4,503万円余の増額の主な内容>



・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援	190万円
・柵津地区柵津十二平地区の畑かん修繕工事に要する費用	600万円
・7月の豪雨により被災した農業用施設や農地に係る災害復旧費	920万円
・原油高騰対策助成事業費 (トピック2)	1,628万6,000円
・市内温泉施設優待券	1,770万1,000円
・常田新張線歩道設置事業費	2,200万円
・子育て支援センター改修事業費 (トピック3)	4,330万円
・オミクロン株に対応した新しいワクチンの追加接種事業と接種期間延長に伴う高齢者センター入浴施設利用の代替措置に要する費用	9,050万円

4 請願1、「『さらなる少人数学級推進と教育予算の増』と『義務教育保国庫負担金制度の堅持・拡充』を求める意見書」採択を求める請願書

請願2、「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県波の水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書

審査の結果、両請願について採択すべきものとして決定し、それぞれ意見書を提出することに決定。

## トピックス1 マイナンバーカード 交付実施件数のお知らせ

9月18日時点において 東御市のマイナンバーカード交付件数が長野県内 19市中 でトップ内訳(男性14,519人 女性13,733 ) 交付率は46.27%。

1位	東御市	46.27%
2位	諏訪市	46.10%
3位	岡谷市	44.48%



マイナンバーカードの申請期限が12月末日に延長 東御市中央公民館2階ロビーにて、申請窓口が開設されています。

開設日時は 毎週 月・火・金曜日 13時～19時  
毎週 土・日曜日 10時～16時

## トピックス3 子育て支援センター改修

子ども家庭総合支援拠点である「子育て支援センター」へ新たに子育て世代包括センターの機能を統合し、一体的支援機関を整備するため、子育て支援対策臨時特例交付金により県が造成した基金を活用し、改修工事を実施します。

## トピックス4 子どもの遊びの拠点 「和児童館・児童クラブ」が完成

- ・開館日 令和4年7月1日
- ・構造 木造平屋建て
- ・延べ床面積 597.06㎡(180坪)
- ・総工事費 167,717千円 (国庫補助・県費補助67,738千円)
- ・設計・管理 滝設計 建築アトリエ
- ・工事施工者 株式会社 共栄建設



## トピックス2 原油高騰対策助成事

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を一部活用し、原油高騰対策として冬季間の採暖に必要な費用として、市民税均等割が非課税となる75歳以上のみの世帯等の経済的負担軽減を図るため助成金を支給します。

### 精度の概要

- 1.支給額 1世帯あたり 1万円
- 2.基準日 令和4年11月1日(火)
- 3.対象世帯 令和4年度対象世帯数 1,496世帯
  - ①75歳以上のみの世帯 ②要介護4,5の者がいる
  - ③身体障害者手帳1級の者がいる
  - ④精神障害者手帳1級の者がいる
  - ⑤療育手帳A1,A2の者がいる ⑥児童扶養手当対象世帯
  - ⑦生活保護世帯
- 4.支給方法 福祉課から送付された確認書の返送に基づき支給。11月30日(水)までの受付分(最終受付令和5年3月31日)
- 5.支給日 令和4年12月26日(月)
- 6.周知方法
  - ①対象世帯への個別通知
  - ②市ホームページ、ライン等



## トピックス5 新防災ラジオの各戸配布

- 配布時期 令和4年10月中旬ごろから
- 配布方法 運送業者(ヤマト運輸・株)による各戸配布 転入者には市民課窓口にて配布
- 旧ラジオの回収 運送業者(ヤマト運輸・株)が新しい防災ラジオをお届けする際に配達員に渡してください。下記施設への持ち込みも可能です。
- 回収場所 市役所本所1階市民課市民係・滋野コミュニティセンター・祢津公民館・和コミュニティセンター 北御牧公民館・エフエムとうみ(はれラジ)局舎



## 9月定例議会 一般質問



9月6日・7日の両日、様々な視点から14人の議員により一般質問が行われました。私は、6日4番目に登壇しました。その概要は下記のとおりです。

### 1 重層的支援体制整備事業の取り組みについて

昨年4月から市町村による手挙げ方式で、重層的支援体制整備事業がスタートしました。この整備事業は、子供、高齢者、障がい者など様々な地域住民が、分野や属性の壁を越え協働を実践し、誰もが支え合う地域をつくっていくための事業です。



問1 介護、障害、子供、生活困窮及びひきこもりなど、分野ごとの相談窓口における現在の相談状況はどうか。

【健康福祉部長】 介護相談については、24時間365日対応できる体制を整備しており令和3年度の実績は延べ 1万2,538件。



障害に関する相談状況は令和3年度の実績は延べ841件。

子供に関する相談状況は、本年4月に開設した子どもサポートセンターが、妊娠期からおおむね18歳までの子供及びその家庭を対象に、保健師やケースワーカー等が相談対応に当たり、4月から7月までの実績は214件。

生活困窮及びひきこもりに関する相談状況は、新規相談件数は110件、伴走的な支援による継続相談は87件。

問2 介護、障害、子供、生活困窮及びひきこもりの相談支援や地域づくり事業等を一体として実施する重層的支援体制整備事業を市ではどのように捉えているのか。また今後どのように進めていくのか。

【健康福祉部長】 最初の相談窓口となった部署が相談内容や生活状況を把握して、庁内の関係部署との連携を図りながらケース会議等を開き、個別の実情に寄り添った支援を行っている。庁内の関係部署のほか、関係機関を交えた支援調整会議を毎月1回開催し、情報共有と自立を促す支援について、検討を行っており、包括的な支援に引き続き取り組みながら、この事業を今後どのように進めていくのか、判断をしていく。

問3 ひきこもりの方など社会的孤立にある方やそのご家族への具体的な支援の取組や課題、また課題解決に向けた取組は。

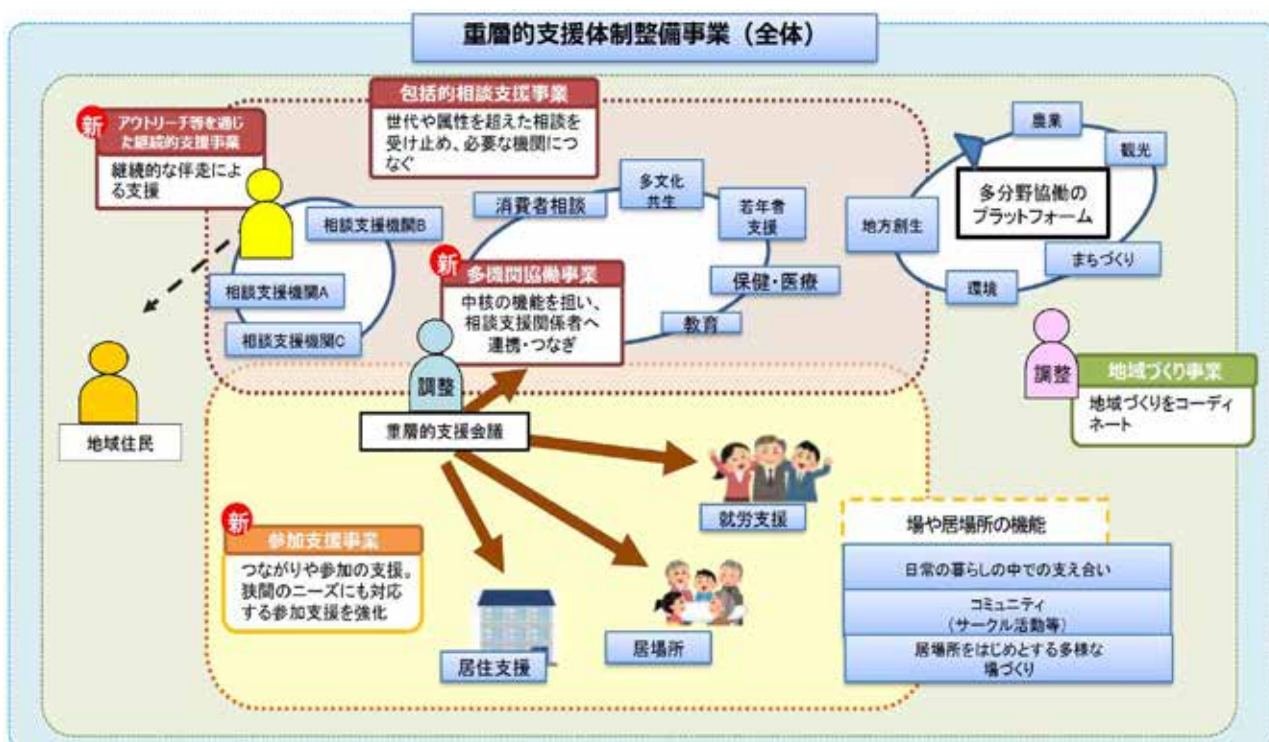
【健康福祉部長】 福祉課やまいさぼ東御の相談窓口では、民生児童委員やケアマネジャー等を通して、ご家族などにお伝えし、訪問や電話などのアプローチを継続することで、信頼関係をつくり、社会につながる一歩を踏み出していただけよう、福祉課に新たにひきこもり対策の担当者として、精神保健福祉士を配置し、社会福祉協議会に配置されているアウトリーチ支援員等とのさらなる連携を進めて個別の状況に応じた取組を行っている。課題解決に向けて電話や来所での相談に抵抗を感じている方が、少しでも相談しやすいようSNS等を活用したLINEによる相談窓口の開設準備を進めている。



問4 誰一人取り残すことなく持続可能な東御市を次の世代につなぐために、地域共生社会の実現を目指し、市全体でひきこもり、高齢者、障がい者、子供支援などを含めた地域福祉の仕組みをどのようにつくっていくのか、市長のお考えは。

【花岡市長】 極めて本人が望まない状況の中で不登校になったり、いろんな形の中で将来的に閉じこもりに向かってしまう、この子供たちに対する支援を今、総力を挙げてやっていこうと選択させていただいき前に進もうとしている。今、ようやく全庁挙げて子供たちに関わり、不登校の原因をいろんな観点から総合的に関わっていきこうというところに進みつつある。長い目で見れば必ず地域全体の閉じこもりを減らしていくことにつながっていくと思っている。そういう中で、地域全体は一体何が必要なのか、どういう連携が必要なのか、誰の力が必要なのかということをも、学ぼうとしているという状態の中で、本当の意味でそういったコミュニティが東御市に、小学校単位で実現できるために、今、何をすべきかということをやっぱり一人一人が考えていくということが重要なのだというふうに認識している。

<重層的支援体制整備事業について (イメージ) >



# 活動日誌 令和4年7月～9月

7月

8月

9月

- 6日 上田地域広域連合議会関連施設視察
- 8日 会派東翔の会による市内施設の視察  
和保育園・グラント・湯の丸ワーケーション施設  
長野県市議会議長会正副議長打ち合わせ(当番市)
- 12日 議会広報調査特別委員会・国道18号上田バイパス第2期工区建設期成同盟会総会
- 14日・15日 長野県市議会議長会総会・研修会(当番東御市)  
滋野地区区長会
- 16日 東御市社会福祉大会
- 26日・27日 上田地域広域連合議会県外視察(中止)
- 27日 滋野駅に関する商工観光課との懇談
- 29日 議会運営委員会・議会報告会実行委員会



7/8東翔の会市内施設視察

- 10日 みんなのスポーツ体験会
- 15日 平和祈念式典・成人式
- 22日 議会運営委員会・全員協議会・会派長会・常任委員会
- 29日 9月定例議会開会



8/16日東御市社会福祉大会

20年続くバリアフリー合唱団「コールレインボー」が受賞



9/22駐日モルドバ共和国大使歓迎会



8/14・15日長野県市議会議長会総会・研修会  
当番東御市



8/10日 みんなのスポーツ体験会  
2020パラリンピックポッチャリ種目金メダリスト杉村英孝選手と

- 1日 議会全員協議会・議員総会
- 6日・7日 一般質問
- 7日 東翔の会会派会
- 15日 金婚祝賀式
- 18日 桜井区敬老会
- 22日 予算決算特別委員会  
駐日モルドバ共和国大使歓迎会
- 23日 巨峰の王国祭りオープニング  
大石区敬老会
- 24日 巨峰の王国祭り大田区・美郷町・東御市交流セミナー
- 26日 正副委員長会議
- 27日 9月定例議会閉会・議員総会・議会報告会動画撮影



9/18 桜井区敬老会



9/23 大石区敬老会

林家さんぼさんによる落語寄席

## 耳寄り情報 その5

### 保護司をご存じですか?!

「保護司とは、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者の改善及び更生を助けるとともに、犯罪の予防のため世論の啓発に努め、もって地域社会の浄化をはかり、個人及び公共の福祉に寄与することを、使命とします」この使命を果たすため、次の活動に従事しています。

保護観察	犯罪や非行をした人たちと定期的に面接を行い、更生を図るための約束事(遵守事項)を守るよう指導するとともに、生活上の助言や就労の手助け等を行います。
生活環境調整	少年院や刑務所に収容されている人が、釈放後にスムーズに社会復帰できるよう、釈放後の帰住予定地の調査、引受人との話し合い等を行い、必要な受け入れ態勢を整えます。
犯罪予防活動	”社会を明るくする運動”強調月間として、講演会、シンポジウム、ワークショップ、スポーツ大会等様々な活動が展開されています。

東御市では、福祉センター内にサポートセンターが設置され、月・水・金の午前9時から12時の間、保護司が交代で当番をしています。

## やさしい風に乗せて

新型コロナウイルス感染症が拡大しマスク・手洗い・ディスタンスを取りながら3回目の秋を迎えています。感染レベルが3になり開催行事が少しづつ始まっています。9月は区によっては敬老会のお祝い事業が行われました。

市民課からの情報では、市内に100歳以上の高齢者は合計21人。男性が3人女性が18人で圧倒的に女性が多いことに驚きました。90歳以上の高齢者は男性206人、女性587人合計793人でした。

まさに人生100年時代到来ですね。

日常生活に支障のない状態を堅持しつつ、健康寿命を延ばし、お元気でお過ごし下さい。



連絡先 滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 携帯:090-4361-0219  
E-mail satouchie55@gmail.com URL http://www.sato-chie.jp